第６　特別会計

１　国民健康保険事業費

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額　23,638,140,000円　　収　入　済　額　23,477,869,984円

支　出　済　額　22,974,079,026円

収入支出差引額　503,790,958円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	23,672,998,000	25,294,722,505	23,893,560,073	98,672,148	1,302,490,284	100.9
4	23,638,140,000	24,724,439,307	23,477,869,984	133,525,523	1,113,043,800	99.3
増減	△34,858,000	△570,283,198	△415,690,089	34,853,375	△189,446,484	△1.6
増減率	△0.1	△2.3	△1.7	35.3	△14.5	－

当年度収入済額は、前年度より4億1,569万円（1.7％）減少しています。

これは主に、繰越金が2億3,105万円（38.9％）増加したものの、繰入金が2億9,916万円（12.2％）、国民健康保険税が2億274万円（4.3％）、県補助金が9,365万円（0.6％）減少したことによるものです。

国民健康保険税の収入状況は、次表のとおりです。

（単位　円、件、％）

区分	年度	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A)-(B)-(C)	収納率 (B)/(A)	未収件数
現年度分	3	4,567,282,200	4,386,211,390	70,000	181,000,810	96.0	2,130
	4	4,464,099,200	4,283,789,354	82,000	180,227,846	96.0	2,155
	増減	△103,183,000	△102,422,036	12,000	△772,964	0.0	25
滞納繰越分	3	1,556,659,568	336,567,946	98,602,148	1,121,489,474	21.6	9,874
	4	1,296,571,024	236,241,647	133,443,523	926,885,854	18.2	8,516
	増減	△260,088,544	△100,326,299	34,841,375	△194,603,620	△3.4	△1,358
合計	3	6,123,941,768	4,722,779,336	98,672,148	1,302,490,284	77.1	12,004
	4	5,760,670,224	4,520,031,001	133,525,523	1,107,113,700	78.5	10,671
	増減	△363,271,544	△202,748,335	34,853,375	△195,376,584	1.4	△1,333

国民健康保険税の収納率は78.5％で前年度より1.4ポイント上昇しており、収入未済額は11億711万円で前年度より1億9,537万円（15.0％）減少しています。

また、未収件数は10,671件で前年度より1,333件減少しています。

不納欠損処分状況は、次表のとおりです。

（単位　件、円、％）

区分	年度	件数	金　額	調定額に対する割合
現年度分	3	2	70,000	0.0
	4	7	82,000	0.0
	増減	5	12,000	0.0
滞納繰越分	3	1,267	98,602,148	6.3
	4	1,586	133,443,523	10.3
	増減	319	34,841,375	4.0
合計	3	1,269	98,672,148	1.6
	4	1,593	133,525,523	2.3
	増減	324	34,853,375	0.7

不納欠損処分は、前年度より件数は324件、金額は3,485万円増加しています。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	23,672,998,000	23,068,647,209	0	604,350,791	97.4	97.4
4	23,638,140,000	22,974,079,026	0	664,060,974	97.2	97.2
増減	△34,858,000	△94,568,183	0	59,710,183	△0.2	△0.2
増減率	△0.1	△0.4	－	9.9	－	－

当年度支出済額は、前年度より9,456万円（0.4％）減少しています。

これは主に、基金積立事業が7億8,550万円（皆増）、償還事業が6,591万円（56.6％）、一般被保険者高額療養費事業が6,016万円（3.3％）、一般管理事業が5,305万円（55.9％）増加したものの、基金管理事業が6億5,751万円（皆減）、一般医療分納付金事業が2億5,198万円（5.4％）、一般被保険者療養給付事業が1億4,143万円（1.1％）減少したことによるものです。

支出済額の主なものは、一般被保険者療養給付事業が129億6,264万円（前年度131億408万円）で支出済額の56.4％（前年度56.8％）を占め、一般医療分納付金事業が43億8,938万円（前年度46億4,137万円）で同じく19.1％（前年度20.1％）、一般被保険者高額療養費事業が19億1,072万円（前年度18億5,056万円）で同じく8.3％（前年度8.0％）です。

なお、不用額は6億6,406万円で、前年度より5,971万円（9.9％）増加しています。

不用額の主なものは、一般被保険者療養給付事業が4億1,404万円、一般被保険者高額療養費事業が6,664万円、特定健康診査等事業が4,532万円、償還事業が3,770万円です。

国民健康保険加入状況並びに保険給付費内訳及び受診状況は、次表のとおりです。

国民健康保険加入状況　（各年度末現在）

区分＼年度	2	3 (A)	4 (B)	増減 (B)-(A)	増減率 (%)
被保険者世帯数（世帯）	28,466	28,040	27,230	△810	△2.9
被保険者数（人）	43,089	42,024	39,855	△2,169	△5.2
加入率（%）	18.5	18.1	17.3	△0.8	―

保険給付費内訳及び受診状況　（単位　円、%）

区分＼年度	2	3 (A)	4 (B)	増減 (B)-(A)	増減率
療養給付費	12,259,717,074	13,104,143,859	12,962,649,343	△141,494,516	△1.1
療養費	153,791,867	179,390,520	160,978,676	△18,411,844	△10.3
審査支払手数料	39,880,560	43,305,358	42,739,000	△566,358	△1.3
高額療養費	1,776,771,752	1,853,723,041	1,913,622,196	59,899,155	3.2
出産育児一時金	44,776,882	37,675,090	36,025,495	△1,649,595	△4.4
葬祭費	12,700,000	14,450,000	13,250,000	△1,200,000	△8.3
傷病手当金	235,820	1,436,903	4,330,958	2,894,055	201.4
合計	14,287,873,955	15,234,124,771	15,133,595,668	△100,529,103	△0.7
受診件数（件）	485,807	517,429	509,366	△8,063	△1.6
一人当たり受診件数	11.3	12.3	12.8	0.5	4.1

（注）受診件数は、院外処方による調剤レセプト分を除いています。

（３）　収支状況

当年度の収支状況は、次表のとおりです。

（単位　円）

歳入 款	項	目	決算額
国民健康保険税	国民健康保険税		4,520,031,001
		一般被保険者国民健康保険税	4,517,431,222
		退職被保険者等国民健康保険税	2,599,779
使用料及び手数料	手数料		441,680
		督促手数料	436,280
国庫支出金	国庫補助金		0
		災害臨時特例補助金	0
		国民健康保険補助金	0
県支出金	県補助金		15,851,603,380
		保険給付費等交付金	15,851,603,380
財産収入	財産運用収入		159,657
		利子及び配当金	159,657
繰入金	一般会計繰入金		1,763,024,442
		保険基盤安定繰入金	1,311,146,306
		職員給与費等繰入金	354,460,958
		出産育児一時金繰入金	24,005,936
		財政安定化支援事業繰入金	62,589,000
		その他一般会計繰入金	10,822,242
	基金繰入金		382,862,000
		国民健康保険事業財政調整基金繰入金	382,862,000
繰越金	繰越金		824,912,864
諸収入	延滞金加算金及び過料		98,183,440
		一般被保険者延滞金	98,183,440
		退職被保険者等延滞金	0
		一般被保険者加算金	0
		退職被保険者等加算金	0
	雑入		36,651,520
		一般被保険者第三者納付金	20,706,994
		退職被保険者等第三者納付金	0
		一般被保険者返納金	7,125,190
		退職被保険者等返納金	0
		雑入	8,819,336
合　計			23,477,869,984

歳出 款	項	目	決算額
総務費	総務管理費		316,360,828
		一般管理費	315,076,156
		連合会負担金	1,284,672
	徴税費		44,449,094
		賦課徴収費	44,449,094
	運営協議会費		600,716
		運営協議会費	600,716
保険給付費	療養諸費		13,166,367,019
		一般被保険者療養給付費	12,962,649,343
		退職被保険者等療養給付費	0
		一般被保険者療養費	160,978,676
		退職被保険者等療養費	0
		審査支払手数料	42,739,000
	高額療養費		1,913,622,196
		一般被保険者高額療養費	1,910,723,855
		退職被保険者等高額療養費	0
		一般被保険者高額介護合算療養費	2,898,341
		退職被保険者等高額介護合算療養費	0
	出産育児諸費		36,025,495
		出産育児一時金	36,008,905
		支払手数料	16,590
	葬祭費		13,250,000
		葬祭費	13,250,000
	任意給付		4,330,958
		任意給付	4,330,958
国民健康保険事業費納付金	医療給付費分		4,389,383,935
		一般被保険者医療給付費分	4,389,383,935
		退職被保険者等医療給付費分	0
	後期高齢者支援金等分		1,370,239,909
		一般被保険者後期高齢者支援金	1,369,898,355
		退職被保険者等後期高齢者支援金	341,554
	介護納付金分		539,289,792
		介護納付金分	539,289,792
保健事業費	保健事業費		194,971,247
		特定健康診査等事業費	112,662,748
		医療費適正対策等事業費	28,649,471
		保健事業費	53,659,028
基金積立金	基金積立金		785,502,866
		国民健康保険事業財政調整基金積立金	785,502,866
諸支出金	償還金及び還付加算金		198,680,971
		一般被保険者保険税還付金	16,270,975
		退職被保険者等保険税還付金	0
		償還金	182,409,996
	繰出金		1,004,000
		繰出金	1,004,000
合　計			22,974,079,026

なお、一般会計からの繰入金17億6,302万円の内訳は次表のとおりです。

（単位　円）

区　分	内　容	金　額
1　保険基盤安定繰入金	保険税の法定軽減分を繰入れ （財源）県75%、市25% 保険者支援分を繰入れ （財源）国50%、県25%、市25%	1,321,968,548
2　職員給与費等繰入金	職員給与費等総額から、国庫補助金等を控除した額を繰入れ	354,460,958
3　出産育児一時金繰入金	出産育児一時金支給額の３分の２を繰入れ	24,005,936
4　財政安定化支援事業繰入金	地方交付税の基準財政需要額に算定される額の100%を繰入れ	62,589,000
合　計		1,763,024,442

2　国民健康保険診療施設費

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予算現額	118,449,000円	収入済額	111,643,599円
		支出済額	111,643,599円
		収入支出差引額	0円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	118,044,000	111,438,968	111,438,968	0	0	94.4
4	118,449,000	111,643,599	111,643,599	0	0	94.3
増減	405,000	204,631	204,631	0	0	△0.1
増減率	0.3	0.2	0.2	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より20万円（0.2％）増加しています。

これは主に、一般会計繰入金が433万円（13.0％）減少したものの、診療収入（外来収入）が456万円（6.3％）増加したことによるものです。

年度別の患者数は、次表のとおりです。

（単位 人、件、％）

区分 ＼ 年度		2	3 (A)	4 (B)	増減 (B)-(A)	増減率
医科	患者数	3,109	3,466	4,057	591	17.1
	往診件数	0	0	0	0	－
歯科	患者数	6,537	6,636	6,698	62	0.9
	往診件数	2	0	6	6	皆増

医科においては、患者数は前年度より591人（17.1％）増加して4,057人となり、往診件数は前年度と同様に０件となっています。

歯科においては、患者数は前年度より62人（0.9％）増加して6,698人となり、往診件数は前年度より６件増加して６件となっています。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	118,044,000	111,438,968	0	6,605,032	94.4	94.4
4	118,449,000	111,643,599	0	6,805,401	94.3	94.3
増減	405,000	204,631	0	200,369	△0.1	△0.1
増減率	0.3	0.2	－	3.0	－	－

当年度支出済額は、前年度より20万円（0.2％）増加しています。

これは主に、人件費が362万円（6.6％）減少したものの、医業が384万円（7.7％）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、医業が5,411万円（前年度5,026万円）で支出済額の48.5％（前年度45.1％）を占め、人件費が5,125万円（前年度5,487万円）で同じく45.9％（前年度49.2％）です。

なお、不用額は680万円で、前年度より20万円（3.0％）増加しています。

不用額の主なものは、医業が292万円、人件費が199万円、予備費が100万円です。

3　介護保険事業費

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額　23,094,230,000円　　収　入　済　額　22,090,733,789円

支　出　済　額　21,684,895,224円

収入支出差引額　405,838,565円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	23,166,920,000	22,531,544,829	22,473,298,869	12,384,300	45,861,660	97.0
4	23,094,230,000	22,144,532,181	22,090,733,789	10,571,760	43,226,632	95.7
増減	△72,690,000	△387,012,648	△382,565,080	△1,812,540	△2,635,028	△1.3
増減率	△0.3	△1.7	△1.7	△14.6	△5.7	－

当年度収入済額は、前年度より3億8,256万円（1.7%）減少しています。

これは主に、国庫支出金が2億332万円（4.1%）、県支出金が3,638万円（1.2%）増加したものの、繰越金が4億549万円（52.7%）、繰入金が2億3,231万円（6.2%）減少したことによるものです。

収入済額の主なものは、支払基金交付金が54億5,674万円（前年度54億5,767万円）、国庫支出金が51億2,507万円（前年度49億2,174万円）、介護保険料が46億4,407万円（前年度46億2,101万円）、繰入金が34億8,807万円（前年度37億2,039万円）です。

収入未済額の主なものは、介護保険料4,296万円です。

介護保険料賦課徴収状況（第１号被保険者）は、次表のとおりです。

（単位　円、%）

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	未収額	収納率
現年度分	特別徴収	4,205,056,400	4,205,056,400	0	0	100.0
	普通徴収	447,496,900	425,443,900	0	22,053,000	95.1
	小計(A)	4,652,553,300	4,630,500,300	0	22,053,000	99.5
滞納繰越分　(B)		45,060,460	13,579,190	10,571,760	20,909,510	30.1
合計(A)+(B)		4,697,613,760	4,644,079,490	10,571,760	42,962,510	98.9

介護保険料の不納欠損処分状況は、次表のとおりです。

（単位　件、円、%）

区分	年度	件数	金　額	調定額に対する割合
現年度分	3	0	0	0.0
	4	0	0	0.0
	増減	0	0	0.0
滞納繰越分	3	2,075	12,384,300	23.0
	4	1,816	10,571,760	23.5
	増減	△ 259	△ 1,812,540	0.5
合計	3	2,075	12,384,300	0.3
	4	1,816	10,571,760	0.2
	増減	△ 259	△ 1,812,540	△ 0.1

不納欠損処分は、前年度より件数は259件減少、金額は181万円減少しています。

（２）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	23,166,920,000	22,109,377,540	0	1,057,542,460	95.4	95.4
4	23,094,230,000	21,684,895,224	0	1,409,334,776	93.9	93.9
増減	△72,690,000	△424,482,316	0	351,792,316	△1.5	△1.5
増減率	△0.3	△1.9	－	33.3	－	－

当年度支出済額は、前年度より4億2,448万円（1.9%）減少しています。

これは主に、介護サービス等給付事業が2億6,771万円（1.7%）、地域密着型介護サービス等給付事業が5,218万円（2.6%）増加したものの、基金管理事業が4億8,921万円（57.1%）、償還事業が3億25万円（58.1%）減少したことによるものです。

支出済額の主なものは、介護サービス等給付事業が163億6,919万円（前年度161億147万円）で支出済額の75.5%（前年度72.8%）を占め、地域密着型介護サービス等給付事業が20億3,014万円（前年度19億7,796万円）で同じく9.4%（前年度8.9%）です。

なお、不用額は14億933万円で、前年度より3億5,179万円（33.3%）増加しています。

不用額の主なものは、介護サービス等給付事業が8億1,275万円、高額介護サービス等給付事業が2億2,612万円、介護予防・生活支援サービス事業が1億4,706万円です。

介護保険事業における年度末の要介護認定者は、次表のとおりです。

区分 / 年度	要介護度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
3	総数(人)	2,675	1,860	3,149	1,905	1,561	1,507	1,071	13,728
	構成割合(%)	19.5	13.5	22.9	13.9	11.4	11.0	7.8	100.0
4	総数(人)	2,809	1,859	3,278	1,904	1,651	1,470	1,110	14,081
	構成割合(%)	19.9	13.2	23.3	13.5	11.7	10.4	7.9	100.0
増　減	総数(人)	134	△ 1	129	△ 1	90	△ 37	39	353
	構成割合(%)	0.4	△ 0.3	0.4	△ 0.4	0.3	△ 0.6	0.1	－

（３）　収支状況

当年度の収支状況は、次表のとおりです。

（単位　円）

歳入			歳出		
款	項 / 目	決算額	款	項 / 目	決算額
介護保険料	介護保険料	4,644,079,490	総務費	総務管理費	223,901,817
	第１号被保険者保険料	4,644,079,490		一般管理費	219,942,123
使用料及び手数料	手数料	561,600		連合会負担金	3,959,694
	督促手数料・証明手数料・事業者指定手数料	561,600		徴収費	22,045,831
国庫支出金	国庫負担金	3,827,295,000		賦課徴収費	22,045,831
	介護給付費負担金	3,827,295,000		介護認定審査会費	144,482,772
	国庫補助金	1,297,781,991		介護認定事業費	144,482,772
	財政調整交付金	917,482,000		運営協議会費	5,031,841
	地域支援事業交付金（介護予防事業）	191,613,725	保険給付費	介護サービス等諸費	18,399,341,027
	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	116,836,266		介護サービス等諸費	16,369,192,255
	介護保険制度システム改修に伴う交付金	44,000		地域密着型介護サービス給付費	2,030,148,772
	保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金	71,806,000		介護予防サービス等諸費	567,052,065
県支出金	県負担金	2,849,550,000		介護予防サービス給付費	560,881,437
	介護給付費負担金	2,849,550,000		地域密着型介護予防サービス費	6,170,628
	県補助金	152,752,000		高額介護サービス等費	653,376,996
	地域支援事業交付金（介護予防事業）	96,014,000		市特別給付費	0
	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	56,738,000		その他諸費	18,872,608
支払基金交付金	支払基金交付金	5,456,749,471	地域支援事業費	介護予防事業費	764,400,888
	介護給付費交付金	5,250,496,880		一般介護予防事業	13,846,013
	地域支援事業支援交付金	206,252,591		介護予防・生活支援サービス事業	750,554,875
財産収入	財産運用収入	229,431		包括的支援事業費	262,017,709
	利子及び配当金	229,431		任意事業費	33,007,110
繰入金	一般会計繰入金	3,271,836,430		その他諸費	2,282,845
	介護給付費繰入金	2,454,534,897	基金積立金	基金積立金	367,080,760
	地域支援事業繰入金（介護予防事業）	95,835,466		介護給付費準備基金積立金	366,851,329
	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	56,701,306		介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金	229,431
	その他一般会計繰入金	664,764,761	諸支出金	償還金及び還付加算金	222,000,955
	基金繰入金	216,235,655		介護保険料還付金	5,765,300
	介護給付費準備基金繰入金	216,235,655		償還金	216,235,655
	介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金	0	予備費	予備費	0
諸収入	延滞金加算金及び過料	484,900			
	第１号被保険者延滞金	484,900			
	雑入	9,256,492			
	雑入	8,357,040			
	第三者納付金	899,452			
寄附金	介護保険事業に対する寄附金	0			
繰越金	繰越金	363,921,329			
合　計		22,090,733,789	合　計		21,684,895,224

4　後期高齢者医療事業費

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	4,667,132,000円	収　入　済　額	4,759,166,649円
		支　出　済　額	4,611,975,665円
		収入支出差引額	147,190,984円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	4,669,143,000	4,657,090,996	4,631,900,669	1,821,898	23,368,429	99.2
4	4,667,132,000	4,788,159,354	4,759,166,649	2,154,830	26,837,875	102.0
増減	△2,011,000	131,068,358	127,265,980	332,932	3,469,446	2.8
増減率	0.0	2.8	2.7	18.3	14.8	－

当年度収入済額は、前年度より1億2,726万円（2.7%）増加しています。

これは主に、延滞金、加算金及び過料が47万円（67.0%）減少したものの、後期高齢者医療保険料が8,732万円（2.3%）、一般会計繰入金が2,773万円（4.3%）増加したことによるものです。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料が39億586万円（前年度38億1,853万円）です。

収入未済額は、後期高齢者医療保険料2,683万円で、前年度より346万円（14.8%）増加しています。

後期高齢者医療保険料賦課徴収状況は、次表のとおりです。

（単位　円、%）

区分	徴収方法	調定額	収入済額	不納欠損額	翌年度繰越額	収納率
現年度分	特別徴収	1,926,267,284	1,926,267,284	0	0	100.0
	普通徴収	1,985,217,211	1,968,979,544	0	16,237,667	99.2
小　計 (A)		3,911,484,495	3,895,246,828	0	16,237,667	99.6
滞納繰越分　(B)		23,369,329	10,614,291	2,154,830	10,600,208	45.4
合計 (A)＋(B)		3,934,853,824	3,905,861,119	2,154,830	26,837,875	99.3

後期高齢者医療保険料の不納欠損処分状況は、次表のとおりです。

（単位　件、円、％）

区分	年度	件数	金　額	調定額に対する割合
現年度分	3	0	0	0.0
	4	0	0	0.0
	増減	0	0	0.0
滞納繰越分	3	283	1,821,898	6.8
	4	279	2,154,830	9.2
	増減	△ 4	332,932	2.4
合計	3	283	1,821,898	0.0
	4	279	2,154,830	0.1
	増減	△ 4	332,932	0.1

不納欠損処分は、前年度より件数は４件減少したものの、金額は33万円増加しています。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	4,669,143,000	4,482,804,965	0	186,338,035	96.0	96.0
4	4,667,132,000	4,611,975,665	0	55,156,335	98.8	98.8
増減	△2,011,000	129,170,700	0	△131,181,700	2.8	2.8
増減率	0.0	2.9	－	△70.4	－	－

当年度支出済額は、前年度より1億2,917万円（2.9％）増加しています。

これは主に、後期高齢者医療広域連合納付金が1億159万円（2.3％）、一般管理事業が1,331万円（38.5％）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金が44億8,141万円（前年度43億7,981万円）で支出済額の97.2％（前年度97.7％）を占めています。

なお、不用額は5,515万円で、前年度より1億3,118万円（70.4％）減少しています。

不用額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金が3,963万円、一般管理事業が527万円です。

後期高齢者医療事業における年度末の被保険者は、次表のとおりです。

（単位　人、％）

区分＼年度	3 (A)	4 (B)	増減 (B)－(A)	増減 率
75歳以上	34,770	36,457	1,687	4.9
65歳以上75歳未満	375	319	△ 56	△ 14.9
合　計	35,145	36,776	1,631	4.6

（3）　収支状況

当年度の収支状況は、次表のとおりです。

（単位　円）

歳入 款	項	目	決算額	歳出 款	項	目	決算額
後期高齢者医療保険料	後期高齢者医療保険料		3,905,861,119	総務費	総務管理費		97,636,810
		特別徴収保険料	1,926,267,284			一般管理費	97,636,810
		普通徴収保険料	1,979,593,835		徴収費		24,371,561
使用料及び手数料	手数料		3,720			徴収費	24,371,561
		督促手数料	3,720			滞納処分費	0
繰入金	一般会計繰入金		678,002,479	後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金		4,481,410,179
		事務費繰入金	110,194,476			後期高齢者医療広域連合納付金	4,481,410,179
		保険基盤安定繰入金	567,808,003	諸支出金	償還金及び還付加算金		8,557,115
	他会計繰入金		0			保険料還付金	8,551,315
		他会計繰入金	0			還付加算金	5,800
繰越金	繰越金		149,095,704			償還金	0
		繰越金	149,095,704		繰出金		0
諸収入	延滞金、加算金及び過料		233,158			他会計繰出金	0
		延滞金	233,158	予備費	予備費		0
		過料	0			予備費	0
	償還金及び還付加算金		8,557,115				
		保険料還付金	8,551,315				
		還付加算金	5,800				
	預金利子		0				
		預金利子	0				
	雑入		17,413,354				
		滞納処分費	0				
		弁償金	0				
		違約金及び延納利息	0				
		小切手未払い資金組入れ	0				
		雑入	17,413,354				
合　計			4,759,166,649	合　計			4,611,975,665

5　平井財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	38,879,000円	収　入　済　額	40,729,191円
		支　出　済　額	30,854,365円
		収入支出差引額	9,874,826円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	30,239,000	32,629,877	32,629,877	0	0	107.9
4	38,879,000	40,729,191	40,729,191	0	0	104.8
増減	8,640,000	8,099,314	8,099,314	0	0	△3.1
増減率	28.6	24.8	24.8	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より809万円（24.8%）増加しています。

これは主に、繰越金が679万円(37.4%)減少したものの、繰入金が1,539万円(191.1%)増加したことによるものです。

収入済額の主なものは、繰入金が2,344万円（前年度805万円）、繰越金が1,137万円（前年度1,817万円）です。

（2）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	30,239,000	21,254,786	0	8,984,214	70.3	70.3
4	38,879,000	30,854,365	0	8,024,635	79.4	79.4
増減	8,640,000	9,599,579	0	△959,579	9.1	9.1
増減率	28.6	45.2	－	△10.7	－	－

当年度支出済額は、前年度より959万円（45.2%）増加しています。

これは主に、一般会計繰出金が1万円（15.6%）減少したものの、平井農会区有金繰出金が687万円（皆増）、平井区有金繰出金が200万円（皆増）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、財産管理事業が2,190万円（前年度2,117万円）、平井農会区有金繰出金が687万円（前年度0万円）です。

なお、不用額は802万円で、前年度より95万円（10.7%）減少しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が664万円です。

6　山本財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	7,012,000円	収　入　済　額	7,276,815円
		支　出　済　額	5,120,329円
		収入支出差引額	2,156,486円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	5,040,000	6,652,104	6,652,104	0	0	132.0
4	7,012,000	7,276,815	7,276,815	0	0	103.8
増減	1,972,000	624,711	624,711	0	0	△28.2
増減率	39.1	9.4	9.4	―	―	―

当年度収入済額は、前年度より62万円（9.4%）増加しています。

これは主に、繰越金が80万円(20.7%)減少したものの、繰入金が143万円(1,167.5%)増加したことによるものです。

収入済額の内訳は、繰越金が309万円（前年度390万円)、財産運用収入が262万円（前年度262万円)、繰入金が155万円（前年度12万円）です。

（2）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	5,040,000	3,556,640	0	1,483,360	70.6	70.6
4	7,012,000	5,120,329	0	1,891,671	73.0	73.0
増減	1,972,000	1,563,689	0	408,311	2.4	2.4
増減率	39.1	44.0	―	27.5	―	―

当年度支出済額は、前年度より156万円（44.0%）増加しています。

これは主に、一般会計繰出金が0万円（3.6%）減少したものの、山本区有金繰出金が127万円（皆増）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、財産管理事業が383万円（前年度355万円)、山本区有金繰出金が127万円（前年度0万円）です。

なお、不用額は189万円で、前年度より40万円（27.5%）増加しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が118万円、予備費（山本）が50万円です。

7　中筋財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	3,354,000円	収　入　済　額	3,361,248円
		支　出　済　額	2,496,381円
		収入支出差引額	864,867円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	1,764,000	3,489,849	3,489,849	0	0	197.8
4	3,354,000	3,361,248	3,361,248	0	0	100.2
増減	1,590,000	△128,601	△128,601	0	0	△97.6
増減率	90.1	△3.7	△3.7	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より12万円（3.7%）減少しています。

これは、繰越金が12万円（4.5%）減少したことによるものです。

収入済額の主なものは、繰越金が270万円（前年度283万円）です。

（2）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	1,764,000	781,888	0	982,112	44.3	44.3
4	3,354,000	2,496,381	0	857,619	74.4	74.4
増減	1,590,000	1,714,493	0	△124,493	30.1	30.1
増減率	90.1	219.3	－	△12.7	－	－

当年度支出済額は、前年度より171万円（219.3%）増加しています。

これは、財産管理事業が43万円（55.5%）減少したものの、区有金繰出金が214万円（皆増）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、区有金繰出金が214万円（前年度0万円）です。

なお、不用額は85万円で、前年度より12万円（12.7%）減少しています。

不用額の主なものは、予備費が80万円です。

8　中山寺財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	7,361,000円	収　入　済　額	7,384,974円
		支　出　済　額	5,553,523円
		収入支出差引額	1,831,451円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	5,550,000	5,583,904	5,583,904	0	0	100.6
4	7,361,000	7,384,974	7,384,974	0	0	100.3
増減	1,811,000	1,801,070	1,801,070	0	0	△0.3
増減率	32.6	32.3	32.3	―	―	―

当年度収入済額は、前年度より180万円（32.3%）増加しています。

これは主に、繰越金が36万円（13.5%）減少したものの、繰入金が217万円（297.7%）増加したことによるものです。

収入済額の内訳は、繰入金が290万円（前年度73万円）、繰越金が235万円（前年度271万円）、財産運用収入が213万円（前年度213万円）です。

（2）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	5,550,000	3,233,298	0	2,316,702	58.3	58.3
4	7,361,000	5,553,523	0	1,807,477	75.4	75.4
増減	1,811,000	2,320,225	0	△509,225	17.1	17.1
増減率	32.6	71.8	―	△22.0	―	―

当年度支出済額は、前年度より232万円（71.8%）増加しています。

これは主に、一般会計繰出金が0万円（7.4%）減少したものの、区有金繰出金が231万円（皆増）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、財産管理事業が323万円（前年度323万円）、区有金繰出金が231万円（前年度0万円）です。

なお、不用額は180万円で、前年度より50万円（22.0%）減少しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が150万円です。

9　米谷財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	36,027,000円	収　入　済　額	38,817,007円
		支　出　済　額	26,220,891円
		収入支出差引額	12,596,116円

（1）　歳　　入

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	25,586,000	33,700,910	33,700,910	0	0	131.7
4	36,027,000	38,817,007	38,817,007	0	0	107.7
増減	10,441,000	5,116,097	5,116,097	0	0	△24.0
増減率	40.8	15.2	15.2	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より511万円（15.2%）増加しています。

これは、財産運用収入が89万円（7.6%）減少したものの、繰入金が406万円（56.1%）、繰越金が194万円（13.3%）増加したことによるものです。

収入済額の内訳は、繰越金が1,657万円（前年度1,463万円）、繰入金が1,130万円（前年度724万円）、財産運用収入が1,093万円（前年度1,182万円）です。

（2）　歳　　出

（単位　円、%）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	25,586,000	17,122,851	0	8,463,149	66.9	66.9
4	36,027,000	26,220,891	0	9,806,109	72.8	72.8
増減	10,441,000	9,098,040	0	1,342,960	5.9	5.9
増減率	40.8	53.1	－	15.9	－	－

当年度支出済額は、前年度より909万円（53.1%）増加しています。

これは主に、米谷東区有金繰出金が25万円（8.6%）、米谷西区有金繰出金が20万円（10.9%）減少したものの、米谷農会区有金繰出金が536万円（皆増）、財産管理事業が422万円（35.2%）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、財産管理事業が1,622万円（前年度1,200万円）、米谷農会区有金繰出金が536万円（前年度0万円）です。

なお、不用額は980万円で、前年度より134万円（15.9%）増加しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が951万円です。

１０　川面財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	4,054,000円	収　入　済　額	4,340,168円
		支　出　済　額	3,652,112円
		収入支出差引額	688,056円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	22,439,000	23,856,329	23,856,329	0	0	106.3
4	4,054,000	4,340,168	4,340,168	0	0	107.1
増減	△18,385,000	△19,516,161	△19,516,161	0	0	0.8
増減率	△81.9	△81.8	△81.8	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より1,951万円（81.8％）減少しています。

これは主に、繰入金が149万円（皆増）増加したものの、繰越金が2,064万円（91.6％）減少したことによるものです。

収入済額の内訳は、繰越金が189万円（前年度2,253万円）、繰入金が149万円（前年度0万円）、財産運用収入が95万円（前年度102万円）です。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	22,439,000	21,961,103	0	477,897	97.9	97.9
4	4,054,000	3,652,112	0	401,888	90.1	90.1
増減	△18,385,000	△18,308,991	0	△76,009	△7.8	△7.8
増減率	△81.9	△83.4	－	△15.9	－	－

当年度支出済額は、前年度より1,830万円（83.4％）減少しています。

これは主に、財産管理事業が113万円（55.0％）増加したものの、区有金繰出金が1,943万円（97.8％）減少したことによるものです。

支出済額の主なものは、財産管理事業が318万円（前年度205万円）です。

なお、不用額は40万円で、前年度より7万円（15.9％）減少しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が36万円です。

１１　小浜財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	8,412,000円	収　入　済　額	8,433,540円
		支　出　済　額	6,717,966円
		収入支出差引額	1,715,574円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	19,594,000	21,304,959	21,304,959	0	0	108.7
4	8,412,000	8,433,540	8,433,540	0	0	100.3
増減	△11,182,000	△12,871,419	△12,871,419	0	0	△8.4
増減率	△57.1	△60.4	△60.4	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より1,287万円（60.4％）減少しています。

これは主に、財産運用収入が0万円（0.1％）増加したものの、雑入が802万円（皆減）、繰越金が344万円（45.3％）減少したことによるものです。

収入済額の内訳は、財産運用収入が426万円（前年度426万円）、繰越金が416万円（前年度761万円）です。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	19,594,000	17,137,779	0	2,456,221	87.5	87.5
4	8,412,000	6,717,966	0	1,694,034	79.9	79.9
増減	△11,182,000	△10,419,813	0	△762,187	△7.6	△7.6
増減率	△57.1	△60.8	－	△31.0	－	－

当年度支出済額は、前年度より1,041万円（60.8％）減少しています。

これは主に、区有金繰出金が560万円（54.1％）、財産管理事業が460万円（70.2％）減少したことによるものです。

支出済額の主なものは、区有金繰出金が476万円（前年度1,036万円）、財産管理事業が195万円（前年度656万円）です。

なお、不用額は169万円で、前年度より76万円（31.0％）減少しています。

不用額の主なものは、予備費が100万円、財産管理事業が69万円です。

１２　鹿塩財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	7,354,000円	収　入　済　額	7,440,993円
		支　出　済　額	6,333,370円
		収入支出差引額	1,107,623円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	6,019,000	6,125,327	6,125,327	0	0	101.8
4	7,354,000	7,440,993	7,440,993	0	0	101.2
増減	1,335,000	1,315,666	1,315,666	0	0	△0.6
増減率	22.2	21.5	21.5	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より131万円（21.5％）増加しています。

これは主に、繰入金が223万円（49.9％）減少したものの、繰越金が354万円（266.4％）増加したことによるものです。

収入済額の主なものは、繰越金が487万円（前年度132万円）、繰入金が224万円（前年度448万円）です。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	6,019,000	1,255,208	0	4,763,792	20.9	20.9
4	7,354,000	6,333,370	0	1,020,630	86.1	86.1
増減	1,335,000	5,078,162	0	△3,743,162	65.2	65.2
増減率	22.2	404.6	－	△78.6	－	－

当年度支出済額は、前年度より507万円（404.6％）増加しています。

これは主に、区有金繰出金が475万円（皆増）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、区有金繰出金が475万円（前年度0万円）、財産管理事業が157万円（前年度124万円）です。

なお、不用額は102万円で、前年度より374万円（78.6％）減少しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が91万円です。

１３　鹿塩・東蔵人財産区

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予　算　現　額	293,000円	収　入　済　額	529,415円
		支　出　済　額	90,585円
		収入支出差引額	438,830円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	372,000	611,911	611,911	0	0	164.5
4	293,000	529,415	529,415	0	0	180.7
増減	△79,000	△82,496	△82,496	0	0	16.2
増減率	△21.2	△13.5	△13.5	－	－	－

当年度収入済額は、前年度より8万円（13.5％）減少しています。

これは主に、繰越金が7万円（15.1％）減少したことによるものです。

収入済額の主なものは、繰越金が44万円（前年度52万円）です。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	372,000	168,693	0	203,307	45.3	45.3
4	293,000	90,585	0	202,415	30.9	30.9
増減	△79,000	△78,108	0	△892	△14.4	△14.4
増減率	△21.2	△46.3	－	△0.4	－	－

当年度支出済額は、前年度より７万円（46.3％）減少しています。

これは主に、区有金繰出金が7万円（48.4％）減少したことによるものです。

支出済額の主なものは、区有金繰出金が8万円（前年度16万円）です。

なお、不用額は20万円で、前年度より0万円（0.4％）減少しています。

不用額の主なものは、財産管理事業が20万円です。

１４　宝塚市営霊園事業費

この会計の決算状況は、次のとおりです。

予算現額	1,927,244,000円	収入済額	1,903,444,379円
		支出済額	1,903,444,379円
		収入支出差引額	0円

（１）　歳　　入

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	執行率 (C)/(A)
3	192,368,000	180,167,987	180,069,587	0	98,400	93.6
4	1,927,244,000	1,903,588,429	1,903,444,379	0	144,050	98.8
増減	1,734,876,000	1,723,420,442	1,723,374,792	0	45,650	5.2
増減率	901.9	956.6	957.1	－	46.4	－

当年度収入済額は、前年度より17億2,337万円（957.1％）増加しています。

これは主に使用料及び手数料が1,108万円（14.3％）減少したものの、市債が17億1,140万円（24,448.6％）増加したことによるものです。

収入済額の主なものは、市債が17億1,840万円です。

（２）　歳　　出

（単位　円、％）

年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	執行率 (B+C)/(A)
3	192,368,000	180,069,587	0	12,298,413	93.6	93.6
4	1,927,244,000	1,903,444,379	0	23,799,621	98.8	98.8
増減	1,734,876,000	1,723,374,792	0	11,501,208	5.2	5.2
増減率	901.9	957.1	－	93.5	－	－

当年度支出済額は、前年度より17億2,337万円（957.1％）増加しています。

これは主に、基金管理事業が10万円（54.4％）、市営霊園共通管理事業が7万円（2.4％）減少したものの、償還事業が16億3,766万円（1,670.3％）増加したことによるものです。

支出済額の主なものは、償還事業が17億3,571万円です。

なお、不用額は2,379万円で、前年度より1,150万円（93.5％）増加しています。

不用額の主なものは、宝塚すみれ墓苑管理事業が1,340万円、長尾山霊園管理事業が539万円、償還事業が346万円です。